

日本学術会議第 25 期新規会員任命に関する緊急声明

菅義偉内閣総理大臣は、日本学術会議が第 25 期新規会員候補として推薦した 6 名を任命しませんでした。また、その理由については、10 月 5 日の内閣記者会でのインタビューで、「総合的、俯瞰的な活動を確保する観点から、今回の任命についても判断した」と述べていますが、「個別の人事に関することについてコメントは控えたい」と述べるなど、任命見送りになった経緯および理由を十分説明していません。これは、日本学術会議法に定められた同会議の独立性を脅かすものであり、ひいては日本国憲法の保障する「学問の自由」を侵害する重大な事態です。教育学の進歩普及を図り、もって、わが国の学術の発展に寄与することを目的とする本学会は、このことを深く憂慮します。

以上により、日本教育学会は、内閣総理大臣に対して以下のことを強く要望いたします。

1. 日本学術会議が去る 8 月 31 日付で推薦した会員候補者のうち、任命されていない 6 名の方について、任命見送りになった経緯および理由を十分に明らかにすること。
2. 上記 6 名の方の任命見送りを撤回して、すみやかに任命すること。

2020 年 10 月 7 日

一般社団法人 日本教育学会